

「療育」とは？



療→「治療」 育→「教育」
教育と治療を一緒にした言葉です。

療育には、劇的な方法、手法はありません。一人ひとりにあった方法で個別に対応していく必要があります。私たち「エンジェル児童療育教室」では、お子様一人ひとりに適切なコミュニケーションをもって自立を促すとともに、ご家族のケアを含めた支援を行ってまいります。

発達障害について

発達障害とは発達全般の遅れを示すものではありません。行動やコミュニケーションの課題を抱えているだけで、その軽減のために療育が必要だと考えています。

自閉症とは

自閉症は当初、知的障害を伴うと考えられてきましたが、この30年ほどの間に知的障害を伴わない高機能自閉症（高機能とは知的障害がない、明らかではないという意味）も多いことが分かってきました。また自閉症のグループ全体はこれまでは広汎性発達障害（PDD）と呼ばれてきましたが、最近では自閉症スペクトラム障害（ASD）と呼ばれることが多くなっています。

ADHDとは

ADHDは注意欠陥・多動性障害（Attention Deficit / Hyperactivity Disorder）の略。忘れ物が多い、作業を途中で投げ出すなどの不注意の症状、割り込む、ルールを守らないなどの衝動の症状、落ち着いて座ってられないなどの多動の症状などから診断されます。基本的には知的障害は伴いませんが、高機能自閉症を合併している場合もあります。

ダウン症とは

正式名は「ダウン症候群」で、染色体の突然変異によって起こり、通常、21番目の染色体が1本多くなっていることから「21トリソミー」とも呼ばれています。ダウン症の特性として、筋肉の緊張度が低く、多くの場合、知的な発達に遅れがあります。発達の道筋は通常の場合とほぼ同じですが、全体的にゆっくり発達します。心疾患などを伴うことも多いのですが、医療や療育、教育が進み、最近ではほとんどの人が普通に学校生活や社会生活を送っています。

社会福祉法人 笑顔の会

新潟市
中央区

エンジェル児童療育教室



〒950-0982 新潟市中央区堀之内南1-18-19
TEL.025-384-4228

新潟市
西区

エンジェル西療育教室



〒950-2132 新潟市西区小瀬778
TEL.025-378-0619

児童発達支援教室

エンジェル 児童療育教室

Angel
Child Care Center



社会福祉法人 笑顔の会

エンジェル児童療育教室

〒950-0982 新潟市中央区堀之内南1-18-19
TEL.025-384-4228 FAX.025-384-4246

エンジェル西療育教室

〒950-2132 新潟市西区小瀬778
TEL.025-378-0619 FAX.025-378-4723

このようなことは
ありませんか？



- 言葉がなかなか出ない、増えない。
- こちらが話していることが伝わりにくい。
- 上手に友だちと遊べない。
- 食事、排せつ、着脱などの生活習慣がなかなか身につかない。
- なかなか歩かない。動きがぎこちない。
- 落ち着かない。

責任者挨拶

みんなひとりひとり違うから、
私たちは、
ひとりひとりを大切にします

私どもが目指す療育は、出来ないことを出来るまで訓練することではなく、ひとりひとりの特性や発達段階に合わせて手だてを行い、生きづらさを感じている子どもたちが少しでも社会（幼稚園・保育園）に適応し、自己発揮できるように働きかけます。又、成功体験を積み重ね、まわりに認めてもらうことで自己肯定感を高め、「自信」と「意欲」を育てていくことを目的としております。



社会福祉法人 笑顔の会
社会福祉事業 統括責任者 鈴木成実

鈴木成実

<http://www.angel-jrk.com>

療育方針

- 1 子どものサインに早めに気づき、早期の療育を行う。
- 2 発達段階や特徴に合わせて働きかけていく。
- 3 家庭的な雰囲気の中で、気持ちの発散と安定を促す。
- 4 小集団での活動を通し、周囲から受け入れられる、認められる経験をする。
- 5 母子支援療育を通し、親子の愛着形成を築く。



エンジェル児童療育教室の支援体制

Q&A

Q 療育教室に通うと、病気は治るのですか？

A 発達障害は、生まれつき脳の機能に違いがあり、生まれつきの体質で一生付き合っていくものです。特性はそれぞれの生活環境により様々ですが、社会生活の中で生きにくい特性があっても、行動を修正し、状況を改善していくスキルを身につける事で社会に適応し、豊かな生活を送る事ができます。療育教室では、社会性を身に付けるために必要な基礎を体験や経験を通し、五感を養いながら積み重ね、適切な行動を身につけていく場所なのです。療育教室に通ってれば治るわけではなく、取り組んでいる内容を家庭でも共有していくことが大切となります。



相談役



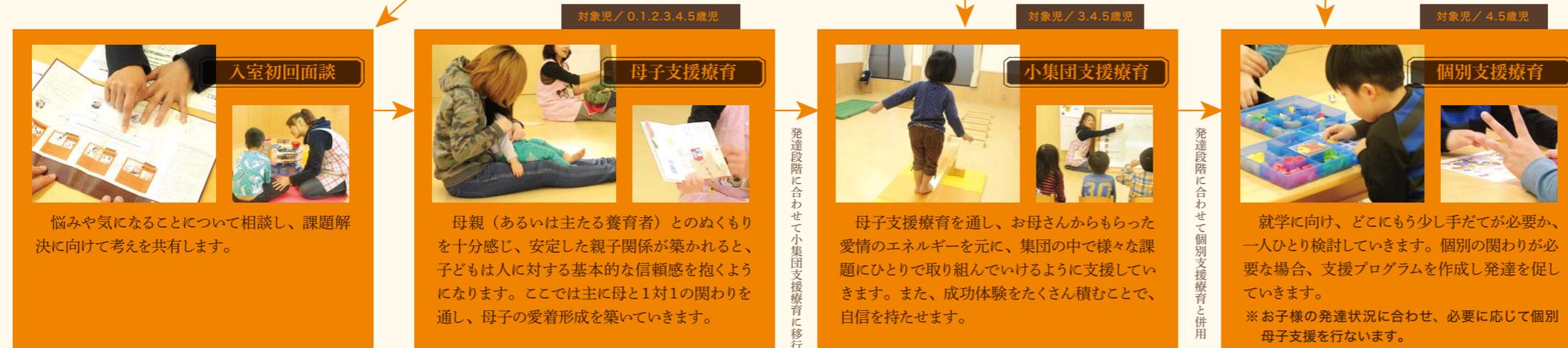
文教大学人間科学部
教授 櫻井 慶一 先生

近年、全国的に自閉症などの「軽度発達障害」の子どもたちが増え、適切な対応がどの保育所でも求められています。エンジェル児童療育教室は、教室での個別的あるいは少人数での療育と、保育所等での一般的保育を並行しながら児童の発達支援を進めます。どの子ども大きく伸びる権利があることを実感できる教室です。

スーパーバイザー・医師からの助言・指導を受けながら、

一人ひとりのお子様に合わせて支援計画を作成

定期的に、お子様の様子をスーパーバイザーの先生に経過観察していただき、現在の支援計画が適切であるか話し合います。



卒園ママの声

・ママ①・

最初、ADHDという病名がついた時は、みなさんもそうだと思いますが、まず私が認めたくなかった。「他の子と同じように育てられないんじゃないか?」「もし、障害児ならどこに行けばいいんだろう、誰に助けを求めたらいいんだろう」と、ものすごく葛藤がありました。助言してくださる先生や相談できる人がいてやっと考え方を切り替えられました。ここでは、私が思いもつかない療育をしてくださいます。今は小学校で1~5時間目まで過ごしています。悩んでいるママがいたら、自分の見栄やプライドではなく、その子の未来を見て育ててほしいと思います。

・ママ②・

年少になってもしゃべらず、小学校に入れるのかな?って思っていた時、ある講座でADHDや自閉症を知り附に落ちました。パパは普段あまり子どもと関わらないから分からなくて、一人で悩むことが多かったかな。ここに来た時に分かってくれる場所がある安心感がありました。子どもにとっては「僕を受け入れてくれるところ」という安心感があるみたいで、ここにはよこんで来ています。子どもの症状はいろいろだけど、最後は社会に出る自立のためにお母さんたちはみんな頑張っているの、一緒に笑って一緒に泣いて、この心強さをぜひ知ってもらいたいと思います。

お申込み手順

1 保護者の方は直接お子様と一緒に教室に来園し、お子様の様子をうかがいながらご相談内容をお聞かせいただきます。

2 対象となる児童は、身体、知的、精神（発達障害を含む）に障がいのある未就学児童であり、療育の観点から集団療育及び個別療育を行う必要があると認められた児童です。具体的には次のような例となります。

- ① 市町村等が行う乳幼児健診等で療育の必要性があると認められた児童。
- ② 保育所や幼稚園に在籍しているが、併せて、指定児童発達支援事業所において、専門的な療育・訓練を受ける必要があると認められた児童。

3 初回相談後、保護者の方が「エンジェル児童療育教室相談結果書」を持って、直接お住まいの区役所健康福祉課障がい福祉係りで、児童発達支援の申請を行います。（療育手帳、診断書、児童相談書の判定書などがある場合は、その時に一緒に持参してください。）

4 医学的診断名や手帳の所持は必須要件ではありませんが、診断名や手帳を有しない児童の場合、区役所ではその児童が療育、訓練を必要とするか否かについて、保護者への聴き取りなどを行い、専門機関からの意見が必要となります。

お問い合わせ先

エンジェル児童療育教室 TEL: 025-384-4228

エンジェル西療育教室 TEL: 025-378-0619

(両教室共通受付時間 9:00~17:00)